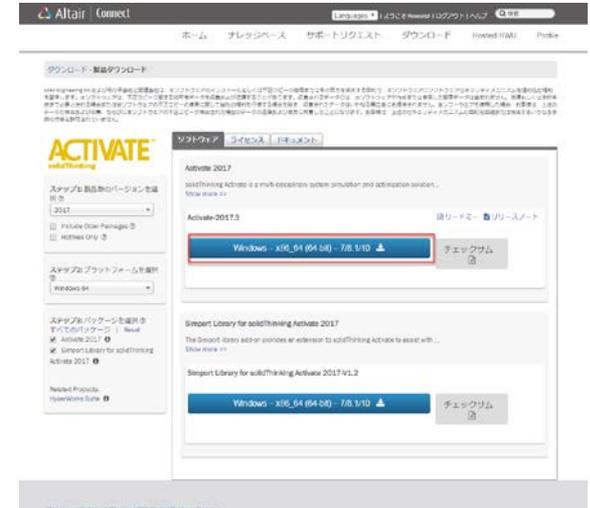
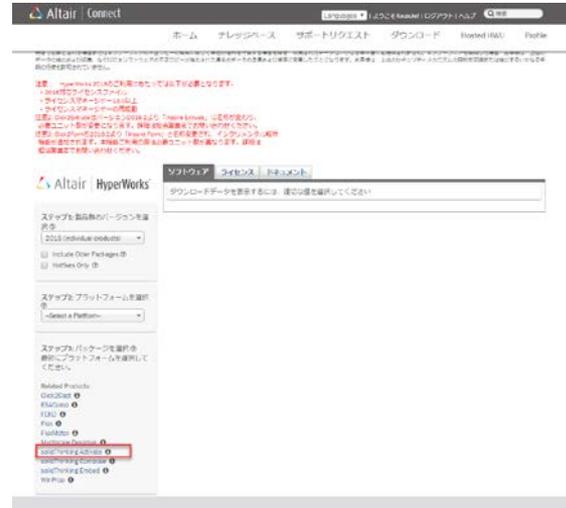


Activateを使うには

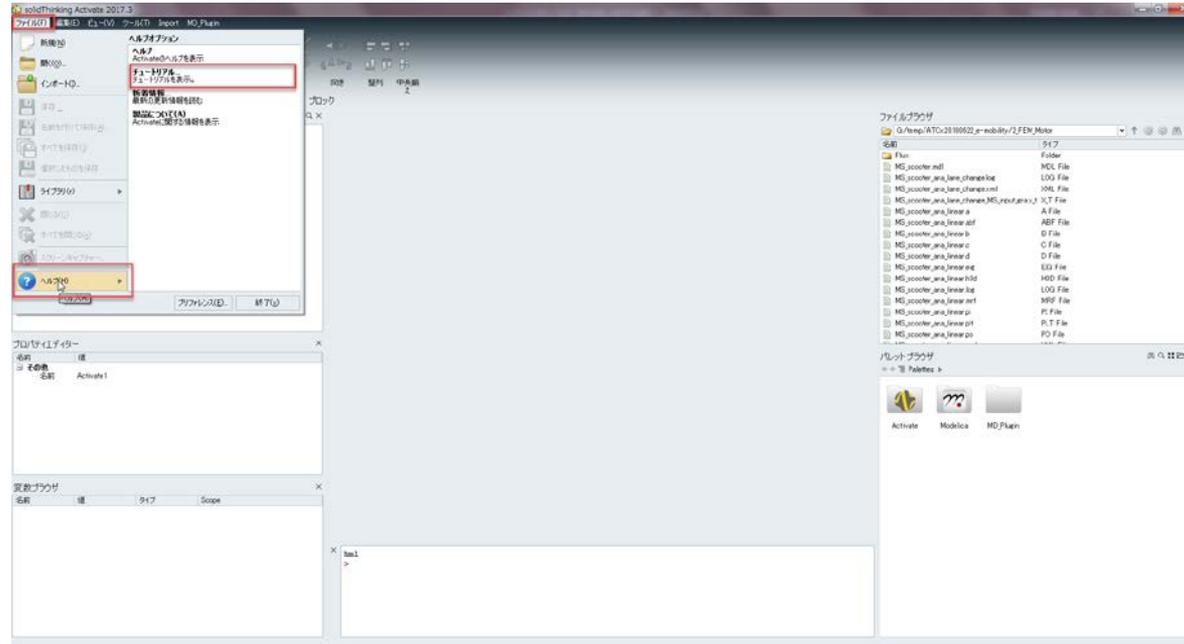
Activateのインストール

- HyperWorksのインストーラには含まれておりませんので、Altair ConnectサイトよりActivate単体のインストーラをダウンロードして、インストールしてください。
- 15HWUで起動します。



チュートリアル（英語）

- 製品をインストールするとチュートリアルも同時にインストールされます。
- ファイル->ヘルプ->チュートリアルよりアクセスできます。



トレーニングテキスト（日本語）

- 日本語トレーニングテキストを用意しております。
- 本webページよりダウンロードできます。



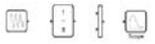
2. 表示されたパレットブラウザ上で Base > Signal Generators をダブルクリックし、SineWaveGenerator ブロックをモザイクランタイムにドラッグ & ドロップします。



3. パレットブラウザでパレット内の空白部分をダブルクリックし(上の階層に移動します)、次のブロックを自分のダイアグラムにドラッグ & ドロップします:

- Base > Dynamical から Integral ブロックを SineWaveGenerator ブロックの右側にドラッグ & ドロップします。
- Base > Routing から Mux ブロックを Integral ブロックの右側にドラッグ & ドロップします。
- Base > SignalViewers から Scope ブロックを Mux ブロックの右側にドラッグ & ドロップします。

ブロックセリアは次の図のようになります:



4. SineWaveGenerator ブロックの出力ポートにマウスカーソルを合わせ、カーソルが手の形に変わったらクリックします。

5. Integral ブロックの入力ポートをクリックします。



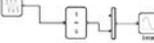
ブロック間のリンクが次の図のように表示されます:



注 1: ブロックを自動接続するには、Shift キーを押しながら各ブロックを 1 回ずつクリックします。次に使用可能な出力が上から順に、次に使用可能な入力に接続されます。

注 2: Esc キーを押すと、ブロック上のポートが選択解除されます。

6. Step 3~4 を繰り返して、その他のブロック間のリンク接続を次の図のように作成します。

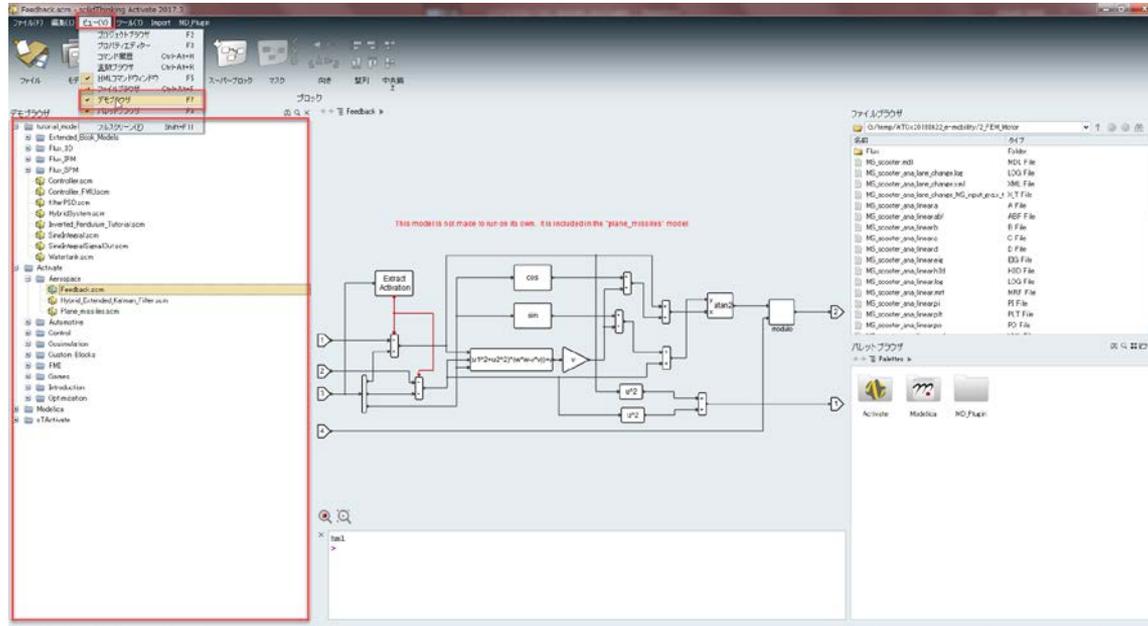


7. 最終的なブロック間のリンクが曲がっていることに注意してください。リンクが真っ直ぐであれば、SineWaveGenerator ブロックを領域選択して Integral ブロックの上になるように動かします。

8. Alt キーを押しながら、SineWaveGenerator ブロックと Integral ブロック間のリンクの曲線部分をクリックします。リンクが分断します。

デモモデル

- 製品をインストールするとデモモデルも同時にインストールされます。
- ファイル->ビュー->デモブラウザよりアクセスできます。



ユーザーガイド、リファレンスガイド（日本語版）

- Altair Connectサイトよりダウンロード可能です。
- 英語版は製品インストールと同時にインストールされています。



Modelicaコンポーネントを使うには

Modelicaコンポーネントを使用するにはVisual C++のコンパイラが必要です。

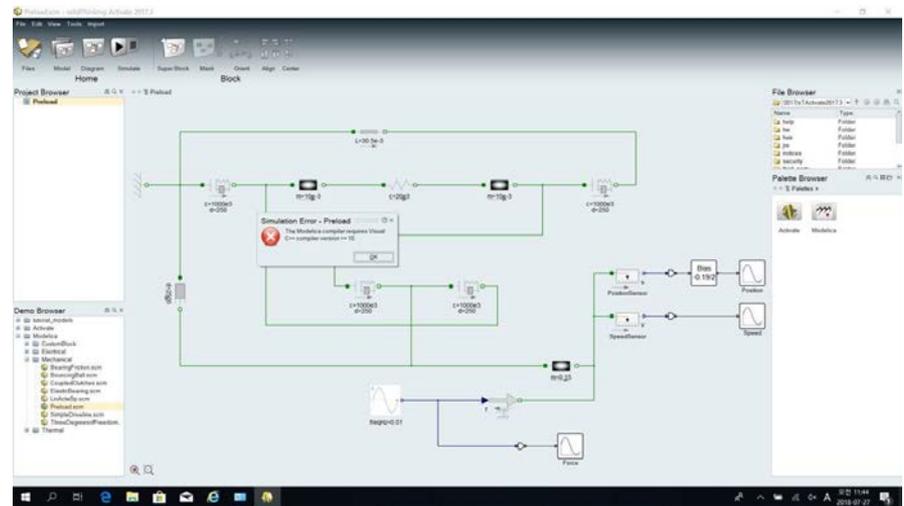
インストールされていない場合は、添付のエラーメッセージが表示されます。

version 2017.3での対応コンパイラHome -> Get Started -> System Requirements
に記載があります4つのvisual studioのほか、Visual C++ 2015 Build Toolsのいずれかとなります。

- Visual Studio 2015 community(無償)
- Visual Studio 2015 professional(有償)
- Visual Studio 2013 express(無償)
- Visual Studio 2013 professional(有償)
- Visual C++ 2015 Build Tools(無償)

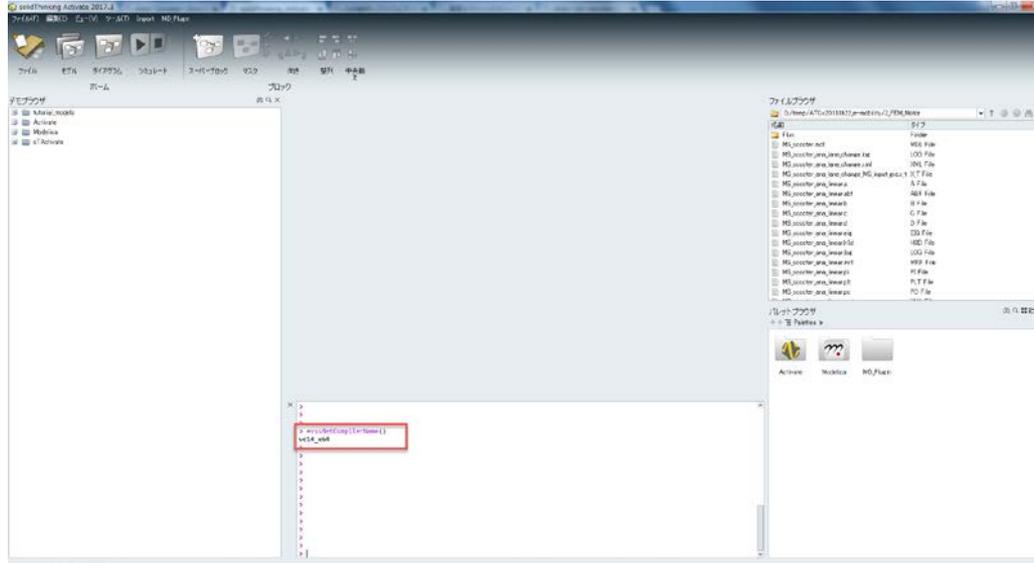
無償バージョンのご利用に関しましては、
各社のルールに従いご利用をお願いいたします。

また、C++コンパイラを実行するのにWindowsの
administrator権限が必要です。



Visual C++コンパイラの確認

- 画面下のHMLコマンドウィンドウにて=vsGetCompilerName()を実行すると、認識しているコンパイラ名が表示されます。
- HMLコマンドウィンドウが表示されていない場合は、画面上メニューのビューよりHMLコマンドウィンドウにチェックをいれてください。



Simport (Simulinkインポート機能を使うには)

- ライブラリの追加が必要です。Altair Connectサイトよりダウンロードし、ファイル->ライブラリ->インストールでライブラリを追加してください。

The screenshot shows the Altair Connect website interface. The top navigation bar includes 'Altair Connect', a search bar, and links for 'ホーム', 'ナレッジベース', 'サポートリクエスト', 'ダウンロード', 'Hosted HWU', and 'Profile'. The main content area is titled 'ダウンロード・製品ダウンロード' and features a sidebar with 'ACTIVATE solidThinking' branding and configuration options for version (2017) and platform (Windows 64). The main panel, under the 'ライセンス' tab, displays the 'Activate 2017' section with a download button for 'Windows - x86_64 (64-bit) - 7/8.1/10' highlighted in red. Below this, there are sections for 'Simport Library for solidThinking Activate 2017' and 'Simport Library for solidThinking Activate 2017-v1.2', each with a download button.